

環境基本方針

5年間に取り組む環境対策の基本的な考え方と貢献するSDGsは、下図のとおりです。

環境基本方針1

エネルギーを大量に使用する事業者として、脱炭素社会の実現に貢献するため、多面的なエネルギー施策を展開し、エネルギー使用に起因するCO₂排出量を着実に削減していきます。

環境基本方針3

物品を多量に調達し、廃棄物等を排出する事業者として、循環型社会の形成に寄与するため、エコマテリアルの利用を促進するとともに、事業活動における省資源化を図り、持続可能な資源利用に取り組んでいきます。



環境基本方針2

天然資源である水を原料に活動する事業者として、将来にわたり水を守り続けていくため、水資源の有効利用を推進するとともに、生物多様性に配慮して緑を維持・創出し、健全な水循環と豊かな緑の保全に取り組んでいきます。

環境基本方針4

お客さまをはじめとする多様な主体との環境コミュニケーションを積極的に推進することで、環境施策の実効性を更に向上させていきます。

施策体系

各基本方針に基づく施策の方向性及び取組事項は、下図のとおりです。

環境基本方針	施策の方向性	取組事項 (37項目)
1 CO ₂ 排出量の削減	1 省エネルギー化の推進	7項目(省エネ型ポンプの導入等)
	2 再生可能エネルギーの導入拡大	2項目(太陽光・小水力発電設備の導入)
	3 社会全体の脱炭素化の促進	3項目(低炭素電力・ZEVの導入等)
2 健全な水循環と豊かな緑の保全	4 水道水源林の保全・機能向上	3項目(水道水源林の保全等)
	5 都市部の水と緑のネットワーク形成への貢献	1項目(水道施設の緑化等)
	6 水資源の有効利用	3項目(漏水防止対策、節水等)
3 持続可能な資源利用	7 廃棄物抑制とリサイクル推進	5項目(浄水場発生土のリサイクル等)
	8 ペーパーレス化の推進	2項目(請求書等のペーパーレス化等)
	9 脱プラスチックの推進	1項目(プラスチック使用量の削減)
4 多様な主体との環境コミュニケーション	10 お客さまとの連携	4項目(水道キャラバンの実施等)
	11 企業など様々な主体との連携	6項目(企業と協働した森づくり等)